

# 2Pass4sure

2Pass4sure

HOME

ALL VENDORS

★ GUARANTEE

? FAQ

TESTIMONIALS

CART (0)

## Reliable Certification Exam Questions and Exam Dumps!

Everything you need to prepare, learn & pass your certification exam easily.

365 days free updates. First attempt guaranteed success.

Select a vendor...

Select an test...

Your email address

Free Download Demo

We're not the only ones **happy** about 2Pass4sure Practice Material ...

62819+ customers in 100+ countries use 2Pass4sure Test Engine. Meet our customers.

VOREED

GetCustom

JET ORANGE

iCompany

Paradoxx

iMessenger



<http://www.2pass4sure.com/>

Reliable Certification Exam Questions and Exam Dumps - 2Pass4sure

**Exam** : **C9030-644J**

**Title** : **IBM z Systems Technical Support V7**

**Vendor** : **IBM**

**Version** : **DEMO**

**QUESTION NO: 1**

システムがメモリー・ ダンプを取っている間に、顧客がz13でz / OSパフォーマンスの問題を経験しています。どの有料z Systemsフィーチャーがこの問題を軽減することができますか？

- A. Flash Express
- B. 同時マルチスレッド
- C. 単一命令複数データ
- D. zEnterpriseデータ圧縮

**Answer: B**

Explanation:

典型的な同時マルチスレッド化 ( SMT ) 実装は、異なる制御プログラムからの作業負荷が計算コアを同時に使用することを可能にするが、コア容量の増加およびスレッド実行速度の低下を伴う。新しいIBM z13プラットフォームでは、SMTの実装方法が異なります。

どの時点でも、単一の制御プログラムがコア全体を管理し、各ワークロードに処理のためのより反復可能なコア容量を提供します。

参照先 : <http://www.redbooks.ibm.com/abstracts/redp5144.html?Open>

**QUESTION NO: 2**

Solution Editionが、z

Systems上のLinux用の新しいアプリケーションを構築しているお客様にどのような利点をもたらすことができますか？

- A. 手頃な価格で、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびメンテナンスのためのパッケージ化されたオフリング。
- B. 顧客の要求を満たし、特定のアプリケーションソリューションを構築するように調整されたカスタムサービス。
- C. 顧客が時間の経過とともに事前定義された支出制限を守るためのソリューションで、IT予算のコストを削減します。
- D. 一定期間ハードウェア保守料およびソフトウェアライセンス料を延期します。

**Answer: A**

**QUESTION NO: 3**

お客様が、実行中のz / OS

LPARに中央処理装置 ( CP ) を同時に追加したいのですが、予約済みプロセッサが定義されていません。

この追加のプロセッサをLPARに追加するには、何をしなければなりませんか？

- A. 新しいプロファイルを動的に更新してアクティブにします。
- B. 実行中のLPARにCPを追加するために、HMC / SE ( サポート・ エlement ) でChange Running Systemを呼び出します。z / OSでCPをオンラインで構成します。
- C. z / OSでオンラインでCPを構成します。
- D. LPARを停止して現在のプロファイルを無効にします。必要なプロセッサ数でプロファイルを更新します。新しいプロファイルを有効にしてLPARをIPLします。

**Answer: D**

Explanation:

適切なPFT ( プロファイルテーブルエントリ ) を使用すると、CP、ZIIP、IFL、およびICSF

プロセッサをLPARに追加できます。

参照先：IBM z13およびIBM z13s技術紹介（2016年3月）、90ページ

**QUESTION NO: 4**

クライアントには、20マイル（32 km）の距離で隔てられた2つのデータセンターがあります。このクライアントには、RPOターゲットが0、RTOターゲットが1時間のアプリケーションがあります。どのGDPS製品がこのクライアントに適していますか？

- A.GDPS /アクティブ - アクティブ
- B.GDPS /グローバルミラー
- C.GDPS / XRC
- D.GDPS / PPRC

**Answer: D**

Explanation:

GDPS / PPRCには以下の属性があります。

計画停止および計画外停止に対するContinuous Availabilityソリューション

ほぼ透明な災害復旧ソリューション

1時間未満の目標復旧時間（RTO）

目標復旧時点（RPO）がゼロ（オプション）

局所的な地域の災害から保護します（サイト間の距離は175 kmファイバに制限されています）。

**QUESTION NO: 5**

お客様が最近z13プロセッサにアップグレードしました。マイグレーション・プロセスの一環として、LPARイメージ・プロファイルは古いプロセッサからz13にコピーされました。

アップグレード後も、実動z/

OS環境でのトランザクションは引き続き正常に実行されます。ただし、開発z/

OS環境では、トランザクションはタイムアウトになりました。

顧客がこの問題を解決するのを助けるためにテクニカルスペシャリストはどのようなツールを使用すべきですか

- A.zTPM
- B.zBNA
- C.zPCR
- D.zSoftcap

**Answer: C**

Explanation:

IBMのProcessor Capacity

Reference（zPCR）は、Windows上のPCベースの生産性向上ツールです。これは、z/OS、z/

VM、およびLinuxの下のさまざまなワークロード環境でLPAR構成を実行しているIBM System

zプロセッサのキャパシティプランニングに関する洞察を提供するように設計されています。容量の結果は、すべてのIBM System

zプロセッサをサポートするIBMのLSPRデータに基づいています。

**QUESTION NO: 6**

お客様は、KVMのもとでz

Systems上でLinuxを実行するzBC12を所有しています。彼らは、IBM

Waveについて、そしてこのツールがz

Systems上のLinuxゲストの管理、モニター（リアルタイム）、およびプロビジョニングをどのように容易にするかについて学びました。

IBM Waveを実行できるようにするための適切な処置はどれですか。

- A.zBC12でSIMDを有効にします。
- B.zBC12からz13sにアップグレードします。
- C.zBC12にさらに3つのIFLを注文する。
- D.KVMをz / VMに置き換えます。

**Answer: D**

Explanation:

IBM Wave for z / VMは、z /

VMで仮想サーバーを管理するためのプロビジョニングおよび生産性管理ソリューションです。

IBM Waveインターフェースは、1つまたは複数のIBM

Zシステムを管理するというタスクに対する革新的なアプローチを提供します。各システムは、それぞれ仮想Linuxサーバーを実行できる1つ以上のz /

VMインスタンスで構成できます。

参考文献：

[https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/en/SS6JTX/waveadmin/wave\\_intro\\_overview.html](https://www.ibm.com/support/knowledgecenter/en/SS6JTX/waveadmin/wave_intro_overview.html)